

決算説明資料

FY2024 - 2Q

(2023年10月 - 2024年3月)



2024年5月14日

株式会社スプリックス (東証スタンダード 7030)

FY2024 - 2Q決算説明

SPRIX

1. 会社概要
2. FY2024-2Q業績
3. 今期の進捗・トピックス
4. 参考資料

1. 会社概要

SPRIX

MISSIONとVISION

MISSION

「教育」を通して、世界中の人に
「人生の新たなステージ(春)」を届ける。

VISION

「教育」でNo.1へ。

企業概要

会社名	株式会社スプリックス
設立	1997年1月
代表者	代表取締役社長 常石 博之
所在地	東京本部 東京都豊島区西池袋1-11-1 2024年6月以降 東京都渋谷区桜丘町1-1 渋谷サクラステージ SHIBUYAタワー22F 長岡本社 新潟県長岡市東坂之上町2-2-1
資本金	1,438百万円(2023年9月末)
事業内容	学習塾および教育関連事業
連結従業員数	1,336人(2024年3月末)
上場市場	東証スタンダード
決算月	9月

教育でNo.1へ
SPRIX

事業概要(事業セグメント)

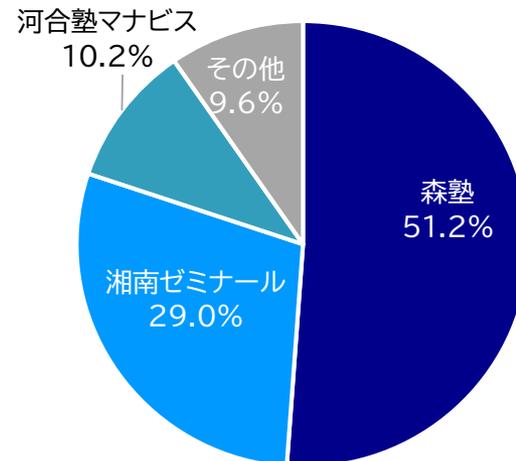
森塾	小・中・高校生を対象とした、先生1人に生徒2人までの個別指導型の学習塾 中学生を対象に成績保証制度を導入	
湘南ゼミナール	小・中・高校生を対象とした集団指導型の進学塾 発祥である神奈川県を中心に展開	
河合塾マナビス	現役高校生を対象に映像授業と対人サポートを組み合わせた大学進学塾 フランチャイジーとして事業を展開	

その他(教育関連サービス)

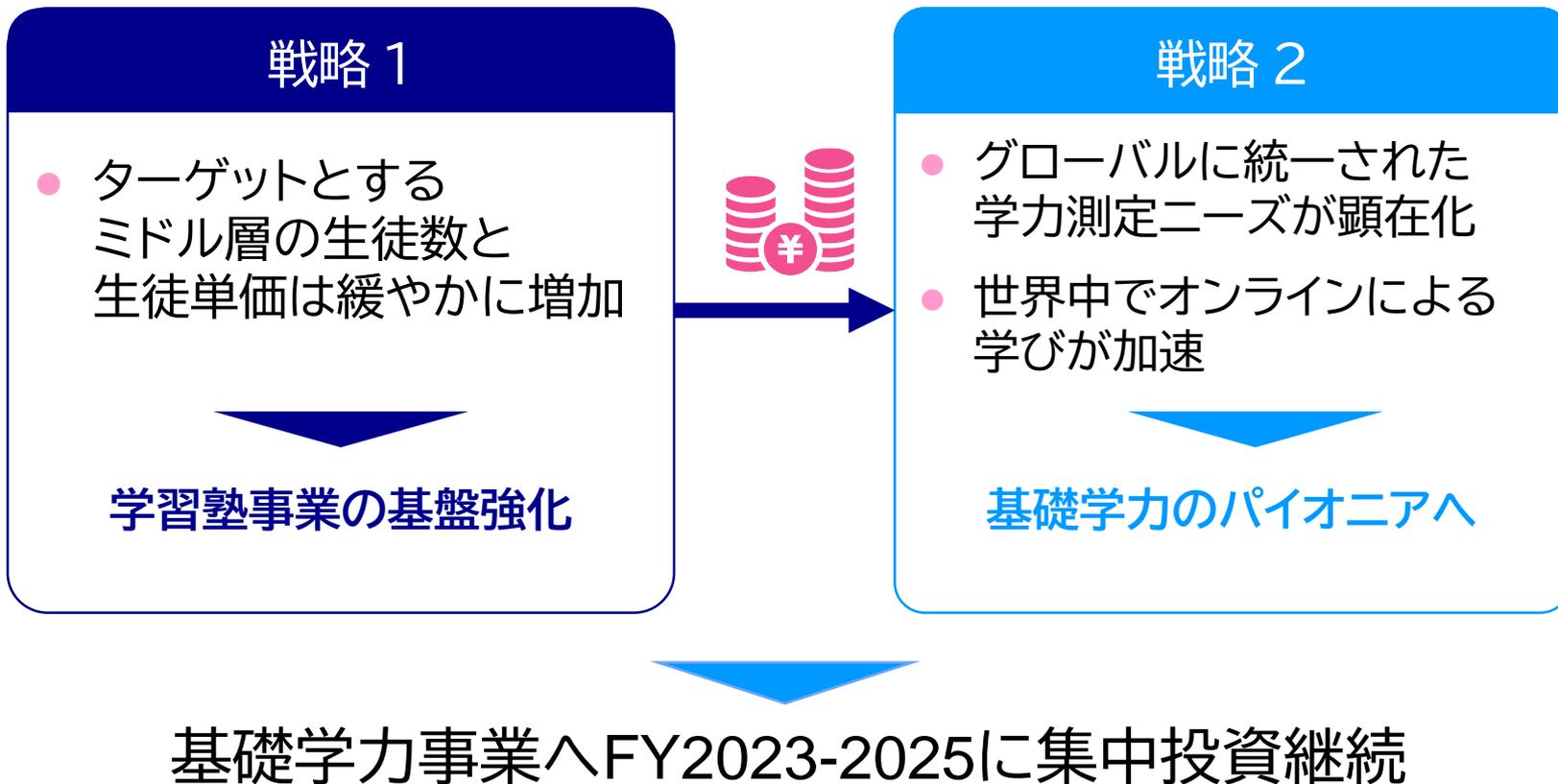
自立学習RED	小・中・高校生を対象に教育ITを活用し生徒の 進度にあわせた学習プログラムを提供	
そら塾	小・中・高校生を対象とした先生1人に 生徒2人までのオンライン型個別指導塾	
テキスト販売等	「フォレスト」シリーズ、 「フォレストデータベース」の販売	
東京ダンスヴィレッジ	社会人を対象としたダンススクールの運営	
基礎学力事業	国際基礎学力検定「TOFAS」の開発・運営・販売、 AIタブレットで基礎学力を養成する「DOJO」	
その他	プログラミング学習サービス「QUREO」の 開発・販売、「プログラミング能力検定」の 開発・運営・販売 等	

事業セグメント別売上高構成比

(2023年9月期・連結)



安定した伸びの学習塾事業の収益を
急速に拡大する基礎学力事業の投資へ



2. FY2024-2Q業績

SPRIX

FY2024-2Q累計(2023年10月-2024年3月) - 決算概要

- 売上高 : 森塾の好調な業績が牽引、湘南ゼミナールも堅調に推移したことで、連結ベースでの売上高は増加
- 営業利益 : 売上高の増加や広告宣伝費等の減少により、連結ベースでの営業利益は増加

(単位:百万円)	FY2023 2Q累計 (実績)	FY2024 2Q累計 (実績)	増減金額 (増減率、%)	要因
売上高	15,221	16,057	+835 (+5.5%)	<ul style="list-style-type: none"> • スプリックス単体は、FY2023新規開校18教室含め森塾の生徒数の堅調推移に加え、授業料単価のアップも寄与し、売上高は増加
営業利益 (利益率、%)	684 (4.5%)	990 (6.2%)	+305 (+44.7%)	<ul style="list-style-type: none"> • スプリックス単体は、売上高の増加や広告宣伝費等の減少により、営業利益は増加
EBITDA (利益率、%)	1,269 (8.3%)	1,596 (9.9%)	+327 (+25.8%)	<ul style="list-style-type: none"> • (株)湘南ゼミナールは、生徒数微減を湘南ゼミナールの授業料単価のアップ・講習参加率の向上等でカバーし、売上高・営業利益共に増加 (森塾事業の継承による影響を除く)
親会社に帰属する 純利益 (利益率、%)	381 (2.5%)	591 (3.7%)	+209 (+54.7%)	<ul style="list-style-type: none"> • 上記結果、連結ベースでの営業利益率が1.7ポイント向上

FY2024-2Q累計 - 期初予想に対する進捗状況

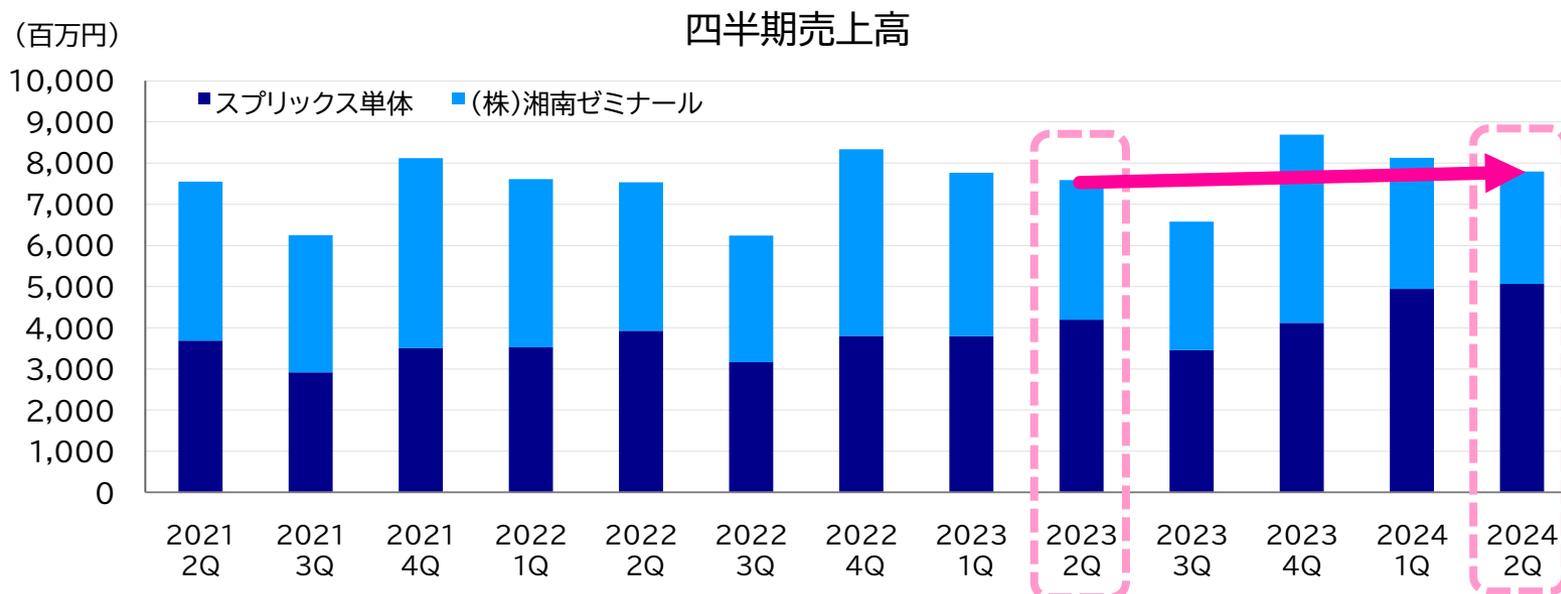
- 各進捗状況は計画通りの堅調な推移
- 前期は1Qに実施した森塾のテレビCMにより広告宣伝費が先行していたが、今期はテレビCMを実施せず、営業利益率は上昇(今期予想比+2.9ポイント)。但し、広告宣伝費は年間を通して、計画ベース売上高比率をみながら3Q以降の支出を調整していく予定
- 当社グループは業績に季節性あり、1Q・4Qに売上利益偏重、2Q・3Qは比較的低調
加えて今期後半には本部移転に伴う費用増加を一定程度見込んでいることから、2Q営業利益率は通期予想を上回って進捗しているものの、通期業績予想は現時点では据え置き

(単位:百万円)	FY2024 (予想)	FY2024-2Q累計 (実績)	進捗率 (%)
売上高	32,050	16,057	50.1%
営業利益 (利益率、%)	1,050 (3.3%)	990 (6.2%)	94.3%
EBITDA (利益率、%)	2,350 (7.3%)	1,596 (9.9%)	67.9%
親会社に帰属する 純利益 (利益率、%)	450 (1.4%)	591 (3.7%)	131.3%

(注)・連結予想は2023年11月10日に開示したのになります

FY2024-2Q - 売上高の分析(四半期ごとの推移)

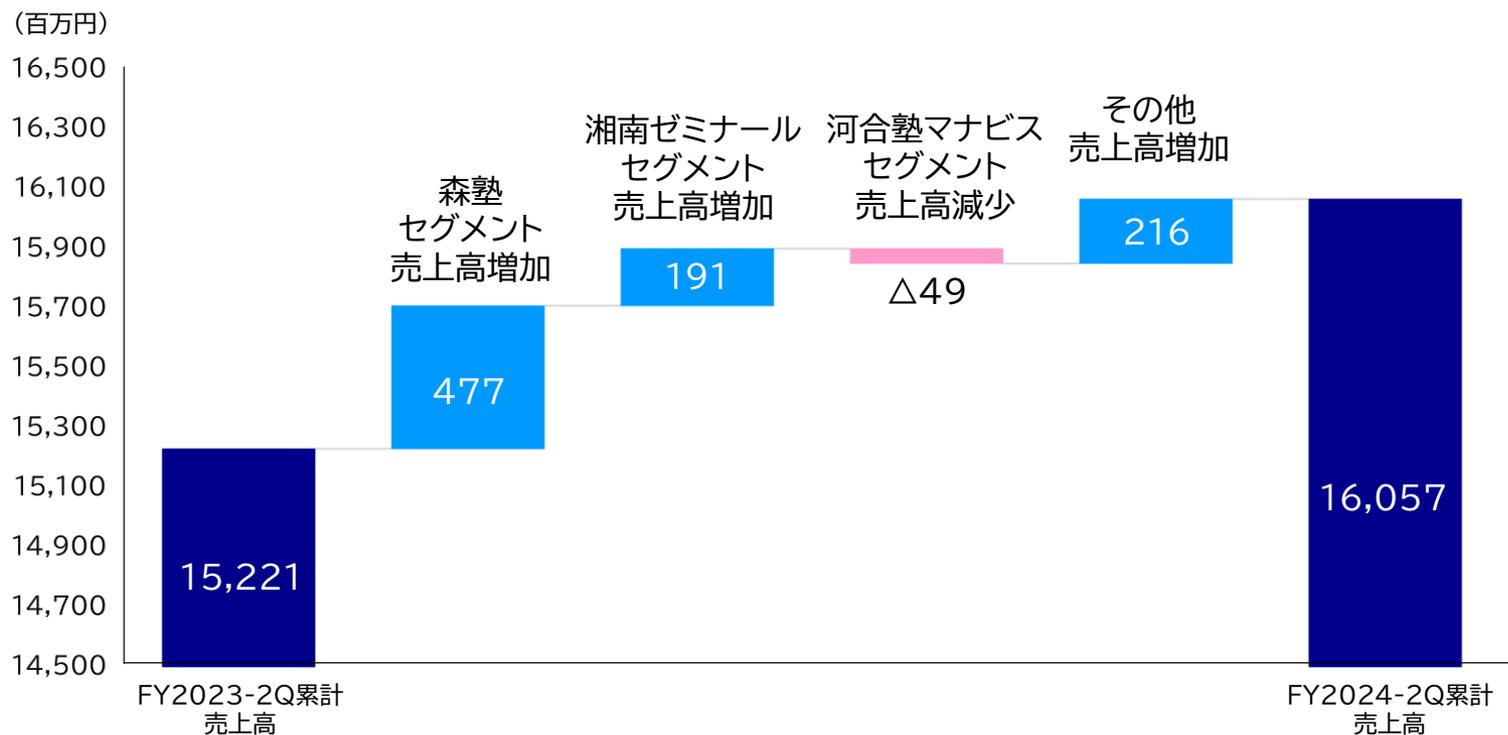
- 森塾の新規開校、生徒数の堅調推移に加え、授業料単価のアップも寄与し、2Q売上高は前年同期比増加
- (株)湘南ゼミナールは、湘南ゼミナール、河合塾マナビス共に生徒数が微減となったが、湘南ゼミナールの授業料単価のアップ・講習参加率の向上等でカバーし、売上高は増加((株)湘南ゼミナール運営の森塾事業のスプリックスへの継承による影響を除く)



(注)・スプリックス単体と(株)湘南ゼミナールの営業成績を表す連結相殺前の数値であるため、合計値は連結売上高とは異なります
 ・(株)湘南ゼミナールは2021 2Qより連結対象となりました
 ・2024 1Qから、(株)湘南ゼミナール運営の森塾は、スプリックスが継承しております

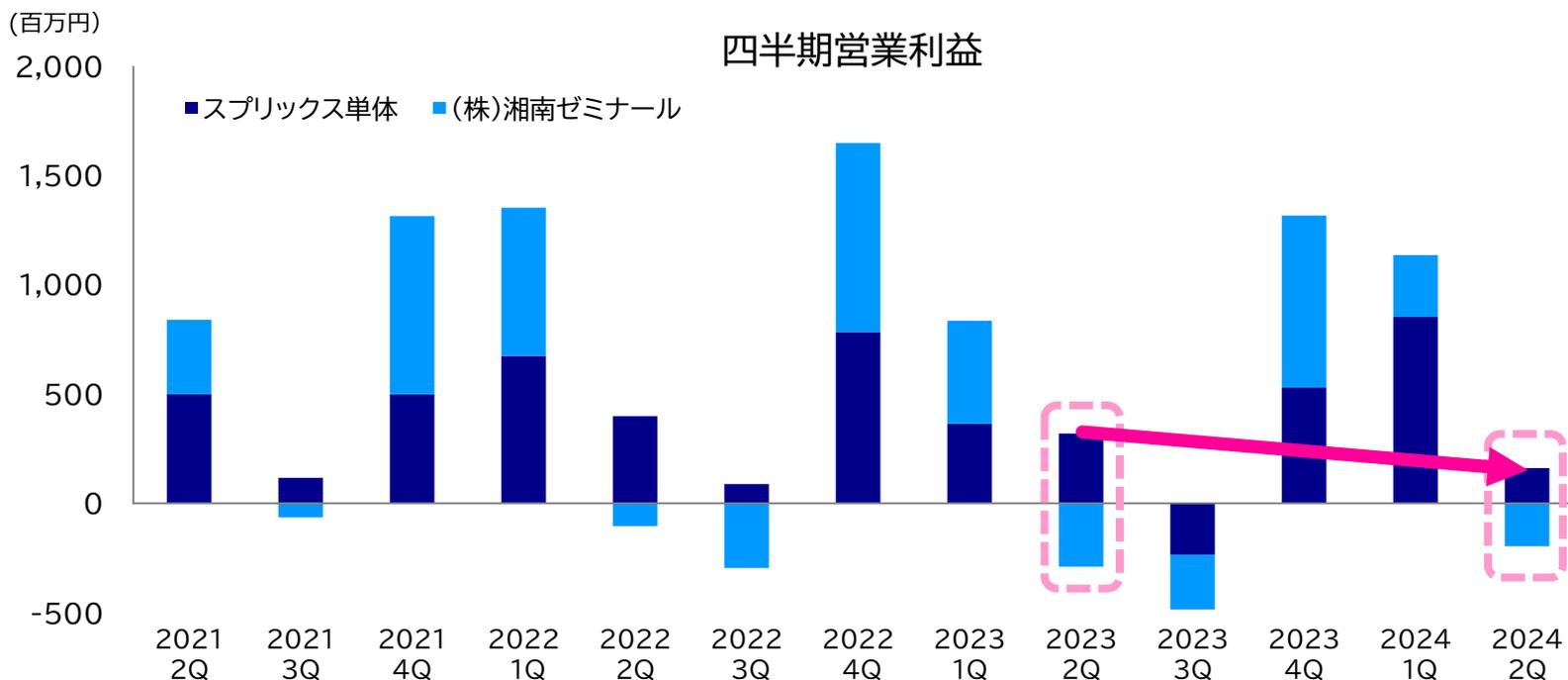
FY2024-2Q累計 - 売上高の差異分析(前年同期比)

- 森塾セグメントは、新規開校、生徒数の堅調推移に加え、授業料単価のアップも寄与し、売上高は増加
- 湘南ゼミナールセグメントは、授業料単価のアップ・講習参加率の向上等により、売上高は増加
- 河合塾マナビスセグメントは、大学入試における一般受験利用の減少を主因として高校3年生の生徒数が減少し、売上高は減少



FY2024-2Q - 営業利益の分析(四半期ごとの推移)

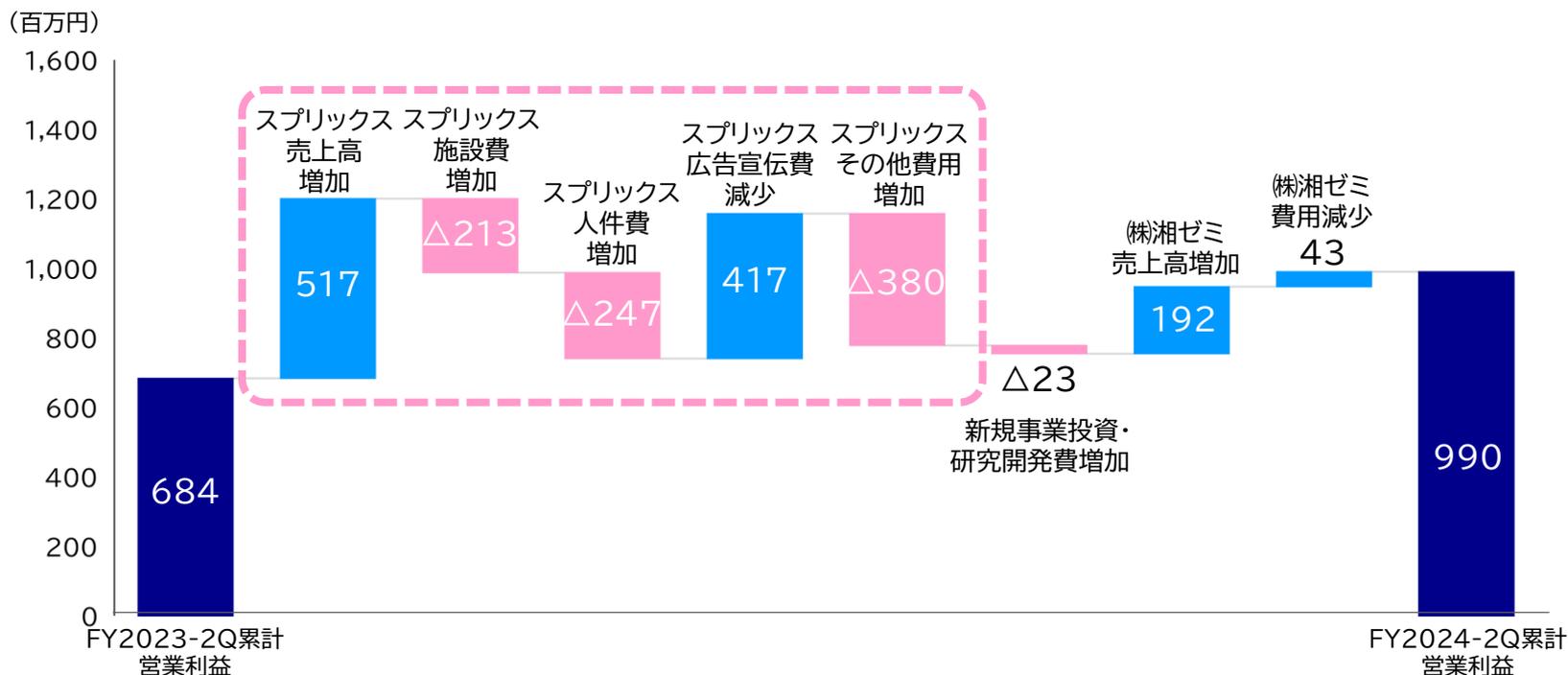
- スプリックス単体は、人件費増加等により営業利益は減少
- (株)湘南ゼミナールは、生徒数の微減を湘南ゼミナールの授業料単価のアップ・講習参加率の向上等でカバーし、営業利益は増加



(注)・(株)湘南ゼミナールは2021 2Qより連結対象となりました
・2024 1Qから、(株)湘南ゼミナール運営の森塾はスプリックスが継承しております

FY2024-2Q累計 - 営業利益の差異分析(前年同期比)

- スプリックス単体は、売上高の増加や広告宣伝費等の減少により、営業利益は増加
- (株)湘南ゼミナールは、生徒数の微減を湘南ゼミナールの授業料単価のアップ・講習参加率の向上等でカバーし、営業利益は増加
- 前期1Qに実施した森塾のテレビCMを今期は実施せず、広告宣伝費は減少
- 新規事業投資・研究開発(TOFAS等)は、前年に引き続き積極的に投資

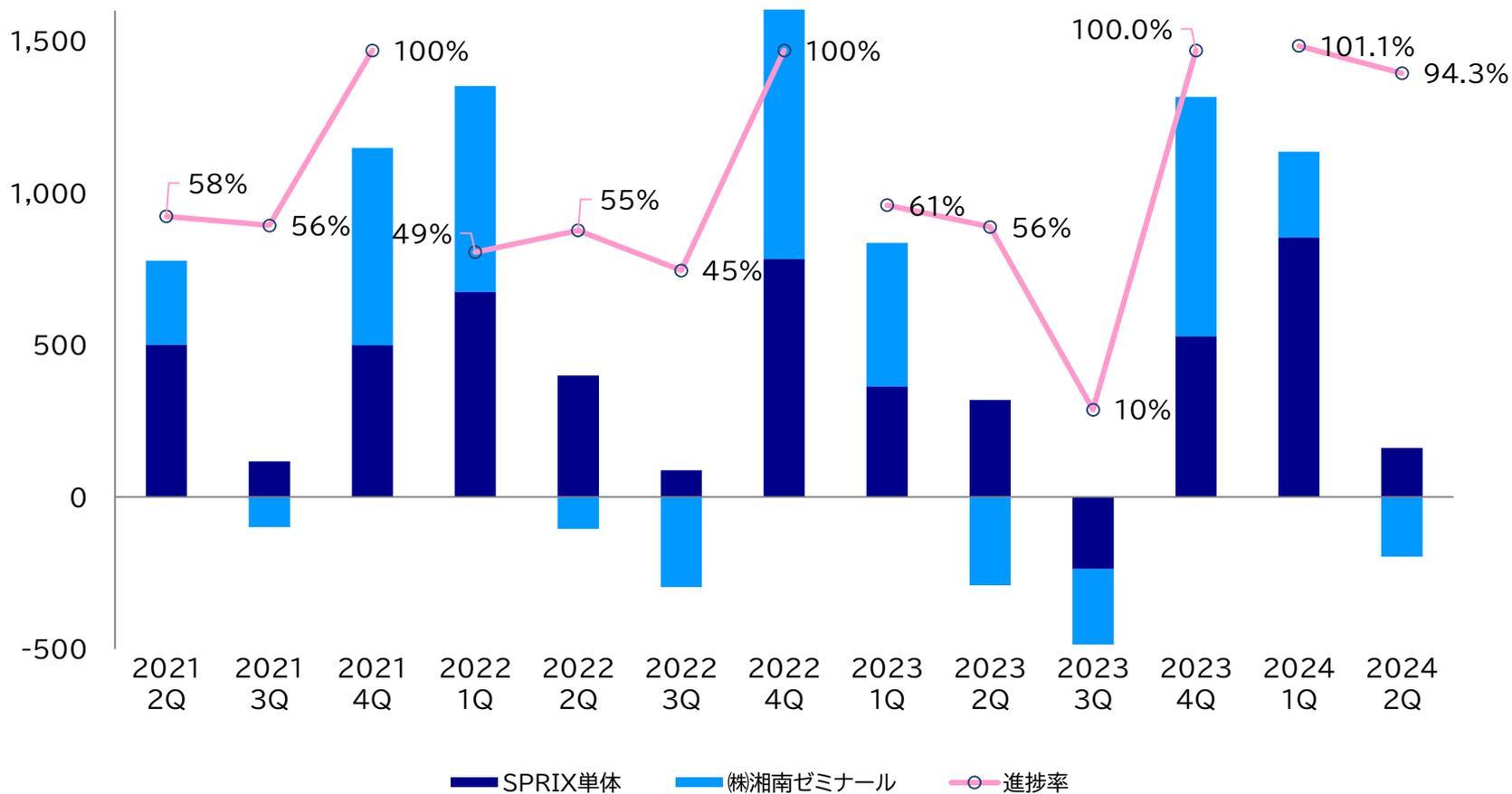


(注)・FY2023の(株)湘南ゼミナール運営の森塾売上高・費用は、スプリックスに合算

FY2024-2Q - 営業利益(進捗率の季節性)

- 学習塾事業の特性により、当社は1Q(10-12月)、4Q(7-9月)に利益偏重

四半期利益と通期着地点からの累計進捗率



FY2024-2Q累計 - セグメント別業績

(単位:百万円)

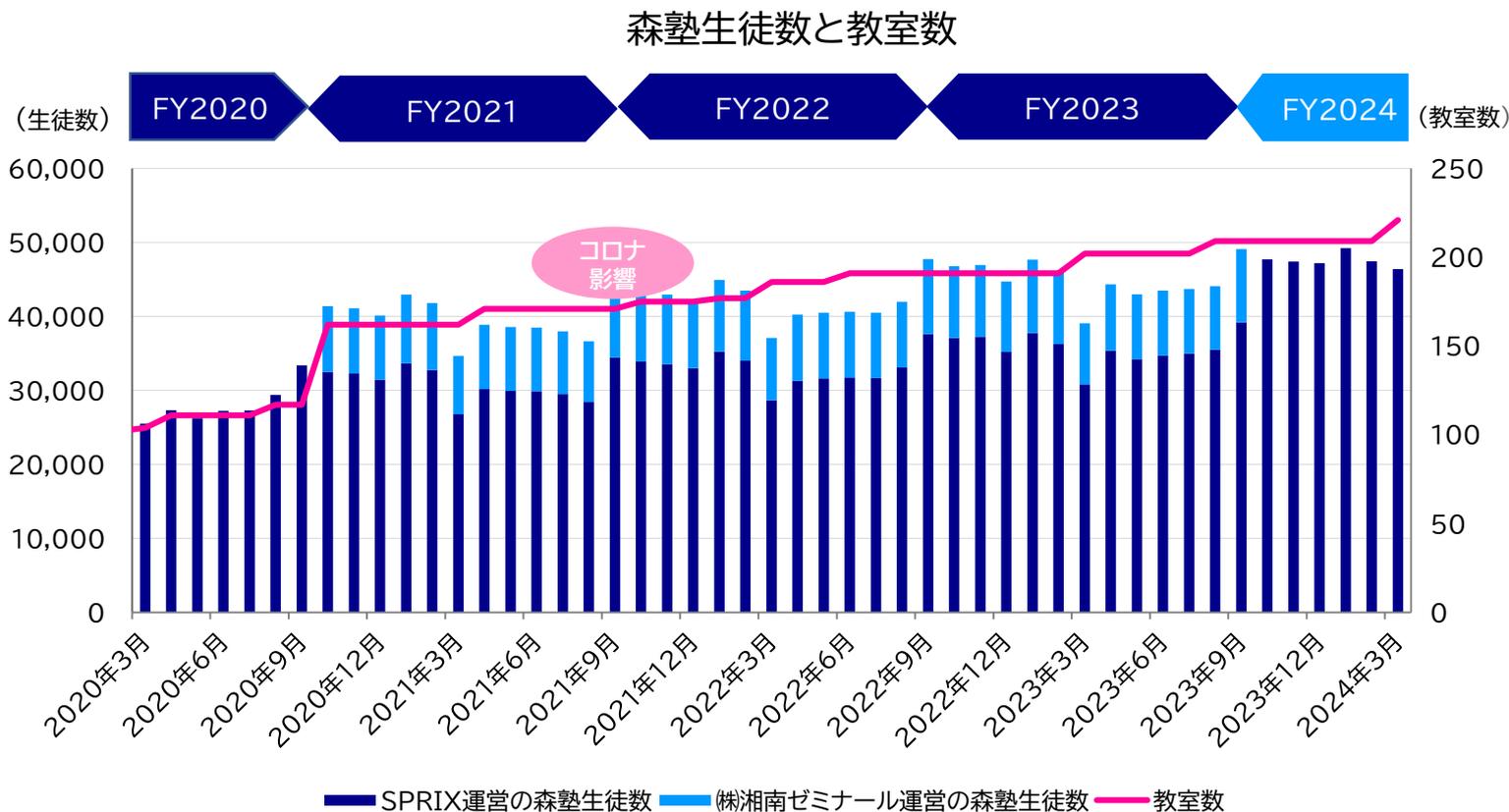
セグメント	売上高	前同比	営業利益	前同比	要因・トピックス
森塾	8,331	+477 (+6.1%)	2,236	+631 (+39.4%)	<ul style="list-style-type: none"> 新規開校、生徒数の堅調推移に加え、授業料単価のアップも寄与し、業績は好調 前期1Qに実施した森塾のテレビCMを今期は実施せず、広告宣伝費は前年同期比減少 会社分割により(株)湘南ゼミナール運営の森塾をスプリックスに継承。今後、効率的なマーケティングによる費用対効果の向上・利益率の改善や、教務力向上による入塾生徒数の増加を見込む
湘南ゼミナール	4,678	+191 (+4.3%)	552	+84 (+18.1%)	<ul style="list-style-type: none"> 授業料単価のアップ・講習参加率の向上等により、売上高・営業利益共に増加 小学生のコンテンツ拡充およびマーケティング強化による中期的な回復を目指す
河合塾マナビス	1,232	△49 (△3.9%)	△114	△65 (-%)	<ul style="list-style-type: none"> 成長のための土台固め期間であり、新規開校は抑制 大学入試における一般受験利用の減少を主因として高校3年生の生徒数が減少し、全体生徒数は微減。一方高校2年生以下の生徒数は前年同期比で増加
その他	1,815	+216 (+13.5%)	△537	△313 (-%)	<ul style="list-style-type: none"> TOFASは世界50か国で実施。累計受験者数は500万人を突破 積極的な研究開発、投資を実施 プログラミング検定に人気言語Javaを導入し、2月から全レベルでの検定スタート

セグメント別 生徒数・教室数の推移(対前年比)

セグメント		FY2023 2Q	FY2024 2Q	増減数	増減率
森塾	生徒数	39,066	40,389	+1,323	+3.4%
	教室数	202	221	+19	+9.4%
湘南ゼミナール	生徒数	18,811	18,466	△345	△1.8%
	教室数	184	200	+16	+8.7%
河合塾マナビス	生徒数	6,070	5,963	△107	△1.8%
	教室数	49	51	+2	+4.1%

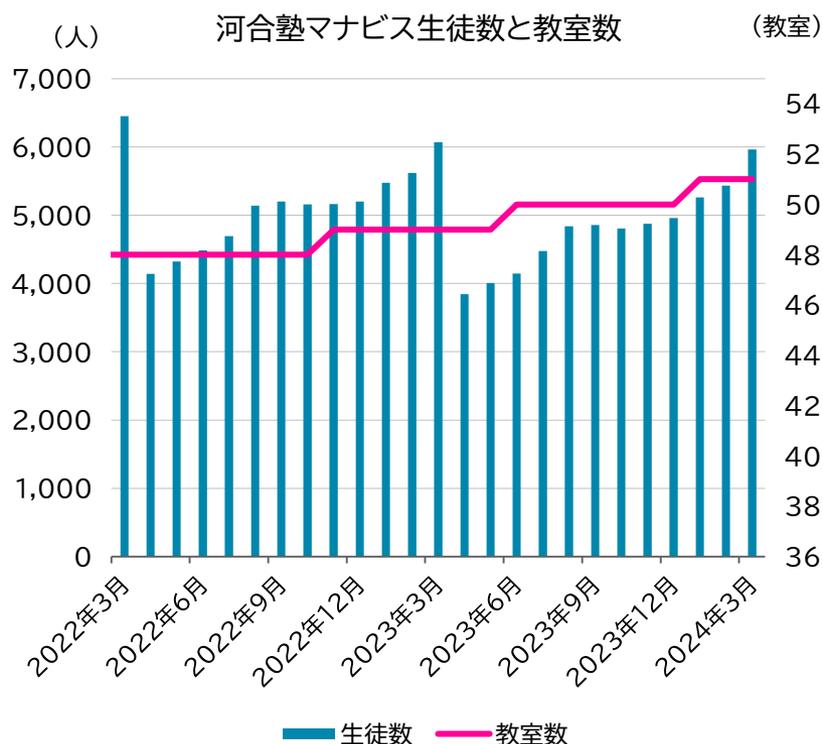
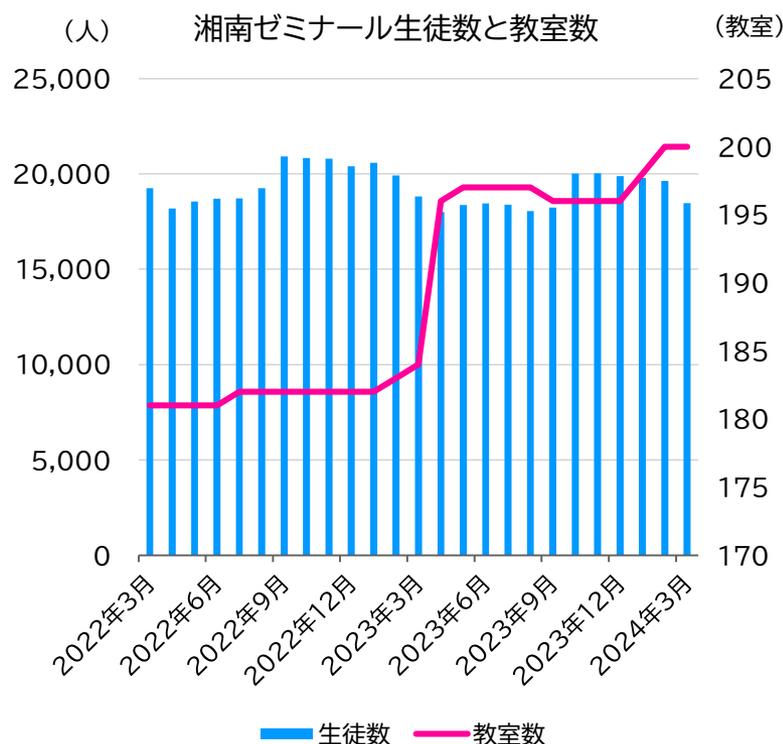
(参考)森塾の合計生徒数と教室数

- FY2024 2Q末の教室数は221教室、生徒数は40,389人
- 2023年10月から、(株)湘南ゼミナール運営の森塾はスプリックスが継承



(参考)湘南ゼミナールと河合塾マナビスの生徒数と教室数

- 湘南ゼミナールにおいては、2023年は、従来の夏入塾主眼から、秋入塾を主眼にしたマーケティングに変更
- 河合塾マナビスは高校3年生の減少を主因として全体生徒数は微減
一方高校2年生以下の生徒数は前年同期比で増加



FY2024 -2Q - セグメント別トピックス

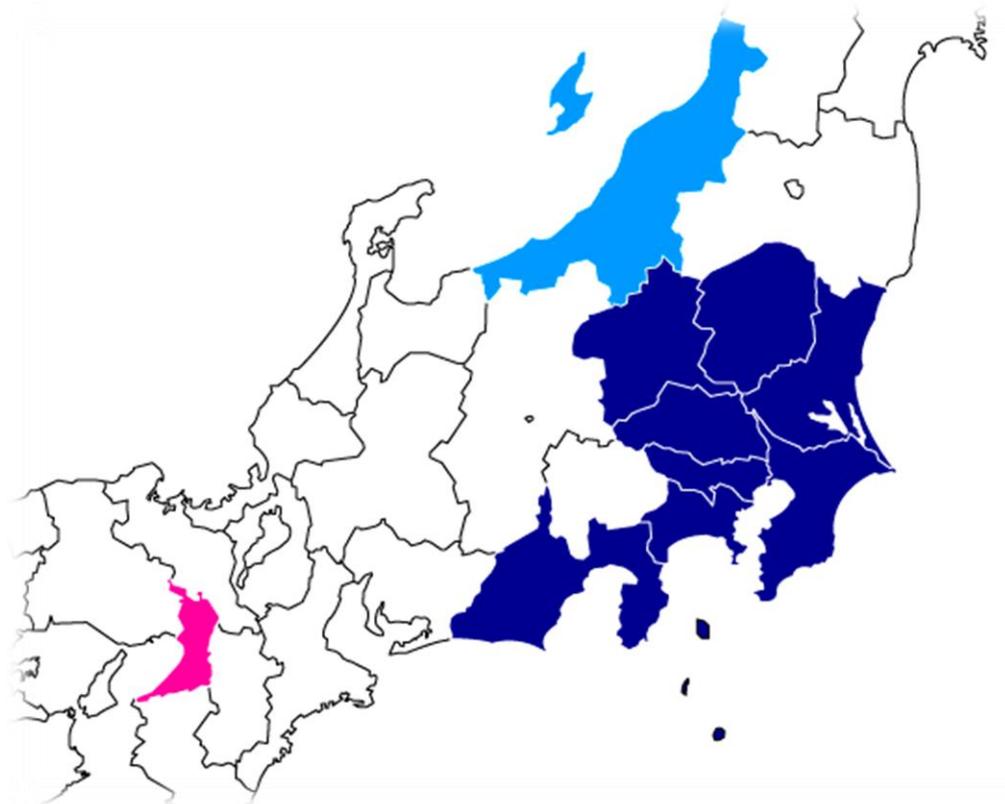
森塾	2024年3月に12教室(東京4、神奈川1、大阪7)を新規開校 関西エリアに本格進出 FY2024は20教室開校予定	New!	
湘南ゼミナール	FY2024年は7教室(神奈川3、埼玉4)を開校	New!	
河合塾マナビス	FY2024年は1教室(千葉)を開校	New!	
自立学習RED	2024年3月末時点で210教室に	New!	
そら塾	物価上昇等の影響でオンライン学習塾ニーズが増加 ※ 生徒数は堅調に推移 ※「オンライン個別指導塾そら塾調べ」	New!	
その他	引き続き、河合塾との協業による高校生向け教材の開発を促進 推薦入試への対応・ラインナップの拡充 2024年版のテキストサンプルを公開		
(教育関連サービス)	東京ダンスヴィレッジ 2023年9月に渋谷校を開校		
基礎学力事業	2024年3月末時点でTOFAS累計受験者数500万人を突破 2024年2月にTOFAS第12回検定を実施	New!	
	ウガンダ共和国 教育・スポーツ省と基本合意書を締結 プログラミング検定に人気言語Javaを導入し、 2月から全レベルでの検定スタート	New!	
その他	2024年1月に深圳大学東京校が日本文部科学大臣より 「外国大学等の日本校」に正式指定	New!	
			

3. 今期の進捗・トピックス

SPRIX

森塾の関西進出について①

- 2024年3月に大阪府に7教室を開校
- これにより、森塾のネットワークは10都府県内221校に拡大
- 森塾は教科書に準拠した独自教材を開発・運用しているため、地域(受験校)に左右されず、全国展開が可能



1997年 長岡で創業

2004年 埼玉県

2007年 神奈川県

2007年 千葉県

2009年 東京都

2014年 茨城県

2019年 静岡県

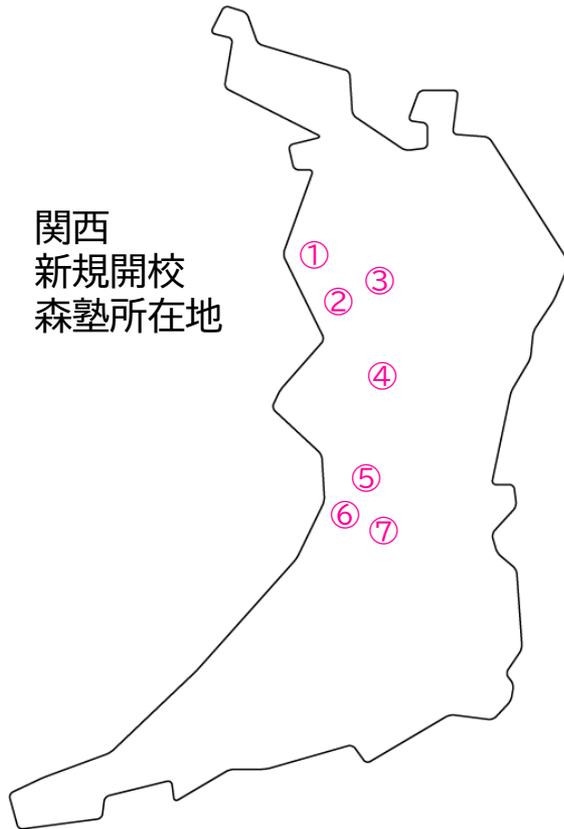
2021年 群馬県

2022年 栃木県

2024年 大阪府

森塾の関西進出について②

- 大阪府内の7教室は順調な立ち上がり。関西圏での先生採用も好調。入塾生徒数の増加へ注力中
- 今後も関西圏で新規開校を計画中



- ① **森塾 石橋阪大前校:**
阪急宝塚本線/阪急箕面線 石橋阪大前駅 徒歩3分
大阪府池田市石橋2-1-1 石橋リヴァーサイドビル2階
- ② **森塾 豊中校:**
阪急宝塚本線 豊中駅 徒歩1分
大阪府豊中市玉井町1-1-1 エトレ豊中4階
- ③ **森塾 江坂校:**
御堂筋線/北大阪急行南北線 江坂駅 徒歩1分
大阪府吹田市江の木町1-39 セーレ江坂8階
- ④ **森塾 都島校:**
谷町線 都島駅 徒歩1分
大阪府大阪市都島区都島本通1-7-19 都島楠風ビル3階
- ⑤ **森塾 あびこ駅前校:**
御堂筋線 あびこ駅 徒歩1分
大阪府大阪市住吉区我孫子東2-7-4 フレッシュール我孫子2階
- ⑥ **森塾 堺東校:**
南海高野線 堺東駅 徒歩1分
大阪府堺市堺区北瓦町2丁4-13 堺東EHビル2階
- ⑦ **森塾 中百舌鳥校:**
御堂筋線/南海高野線/泉北高速鉄道 なかもず駅/中百舌鳥駅 徒歩2分
大阪府堺市北区長曾根町51 リッツラムセスII 番館1階

ロゴの変更について

- 日本企業のグローバルブランディングで数々の実績を有する佐藤可士和氏を、当社ブランドクリエイティブディレクターとして招聘
- TOFASを世界にリリースするなど、海外事業を積極的に展開しており、今後さらなるグローバルな展開を行う上で、より強固なブランドを構築していく為、2024年4月よりスプリックスブランドロゴ、TOFASなど海外事業のサービスロゴを刷新するとともに、一部サービスをリニューアル予定



基礎学力を測るアセスメント（検定）



基礎学力をつけるトレーニング（学習）

TOFAS

SPRIX
LEARNING

基礎学力を育成するトレーニングシステム「DOJO」については、ブランドイメージの一体化を進めるため、スプリックスの名称を冠した「SPRIX LEARNING(スプリックス ラーニング)」に改称

学習画面の操作性を高めるなどサービスをリニューアル

※国内で展開しているDOJOについては、公教育領域においては海外同様SPRIX LEARNINGに改称しますが、民間教育領域においては当面DOJOのままいたします

TOFASの進捗

- FY2023に引き続き、南米、アフリカ、東南アジア等でTOFAS受験者数が伸長
- ロゴの刷新に合わせ、TOFASの検定画面の操作性を高めるなど、サービスをリニューアル

ウガンダ共和国 教育・スポーツ省
とMOUを締結



インドネシア共和国 ラモンガン県及びラモンガン教育局
と覚書を締結



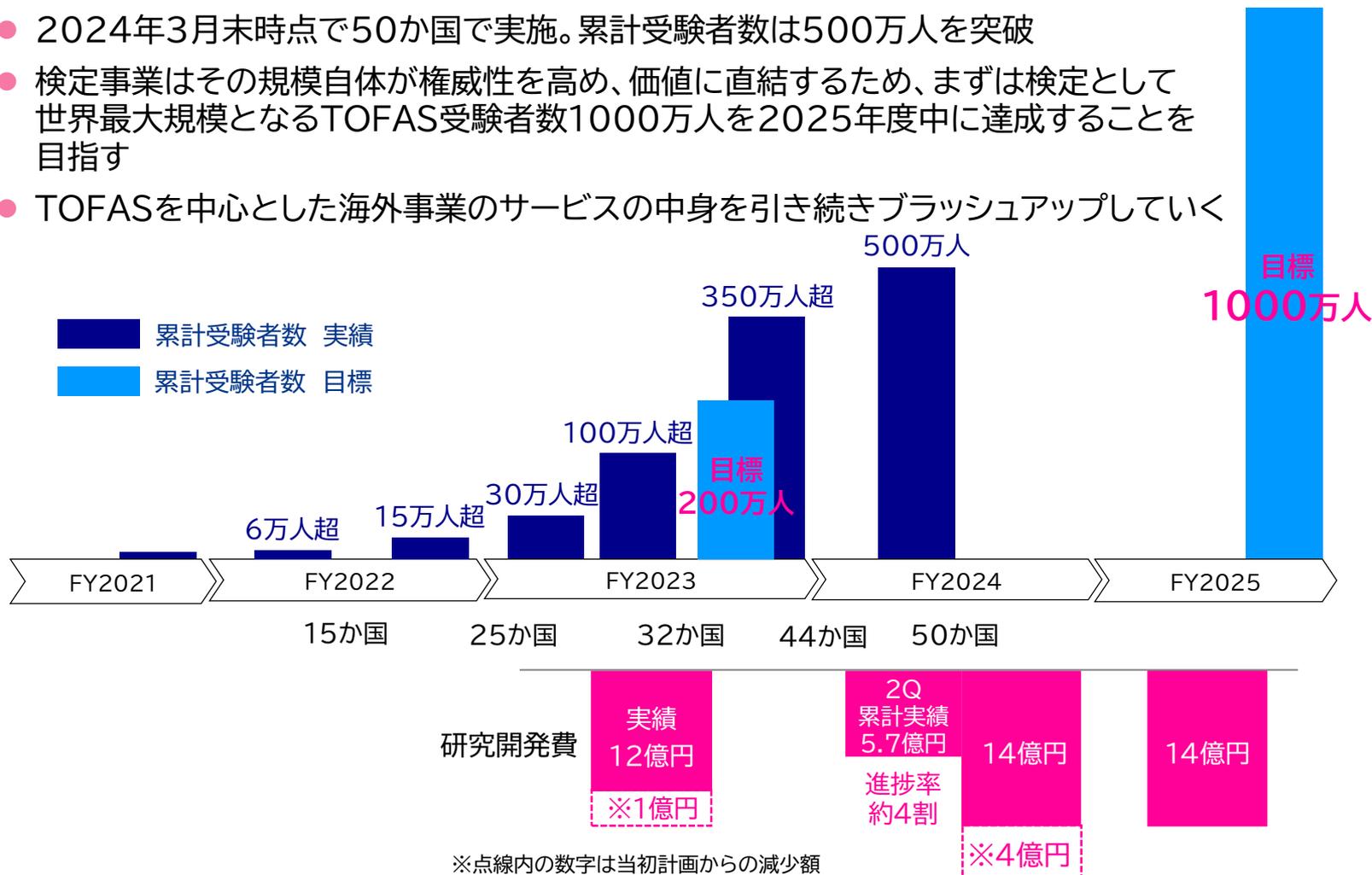
国際基礎学力検定TOFASの概要

TOFAS

- ・「計算」「英単語」「漢字・語い」の3科目
- ・PC・タブレット・スマホ、いずれかからWebサイトへアクセスし受験
- ・小学校低学年～中学校を目安に6つのレベルを用意
 - 1.基礎に特化し学力を「評価する」
 - 2.基礎学力定着に必要な「のびしろ」がわかる
 - 3.世界規模で基礎学力の「比較」ができる

TOFASの累計受験者数

- 2024年3月末時点で50か国で実施。累計受験者数は500万人を突破
- 検定事業はその規模自体が権威性を高め、価値に直結するため、まずは検定として世界最大規模となるTOFAS受験者数1000万人を2025年度中に達成することを目指す
- TOFASを中心とした海外事業のサービスの中身を引き続きブラッシュアップしていく



渋谷への本部移転について

- 事業拡大に伴う本部人員増に対応するため、2024年6月に当社の東京本部を池袋から渋谷の新名所「Shibuya Sakura Stage」に移転
- グループ会社である株式会社湘南ゼミナール本社も渋谷に移転・同居し、マーケティングや教務面を中心に連携を強化。効率運営とリクルーティング向上を目指す



新本部住所：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町1-1
渋谷サクラステージ SHIBUYAタワー22F

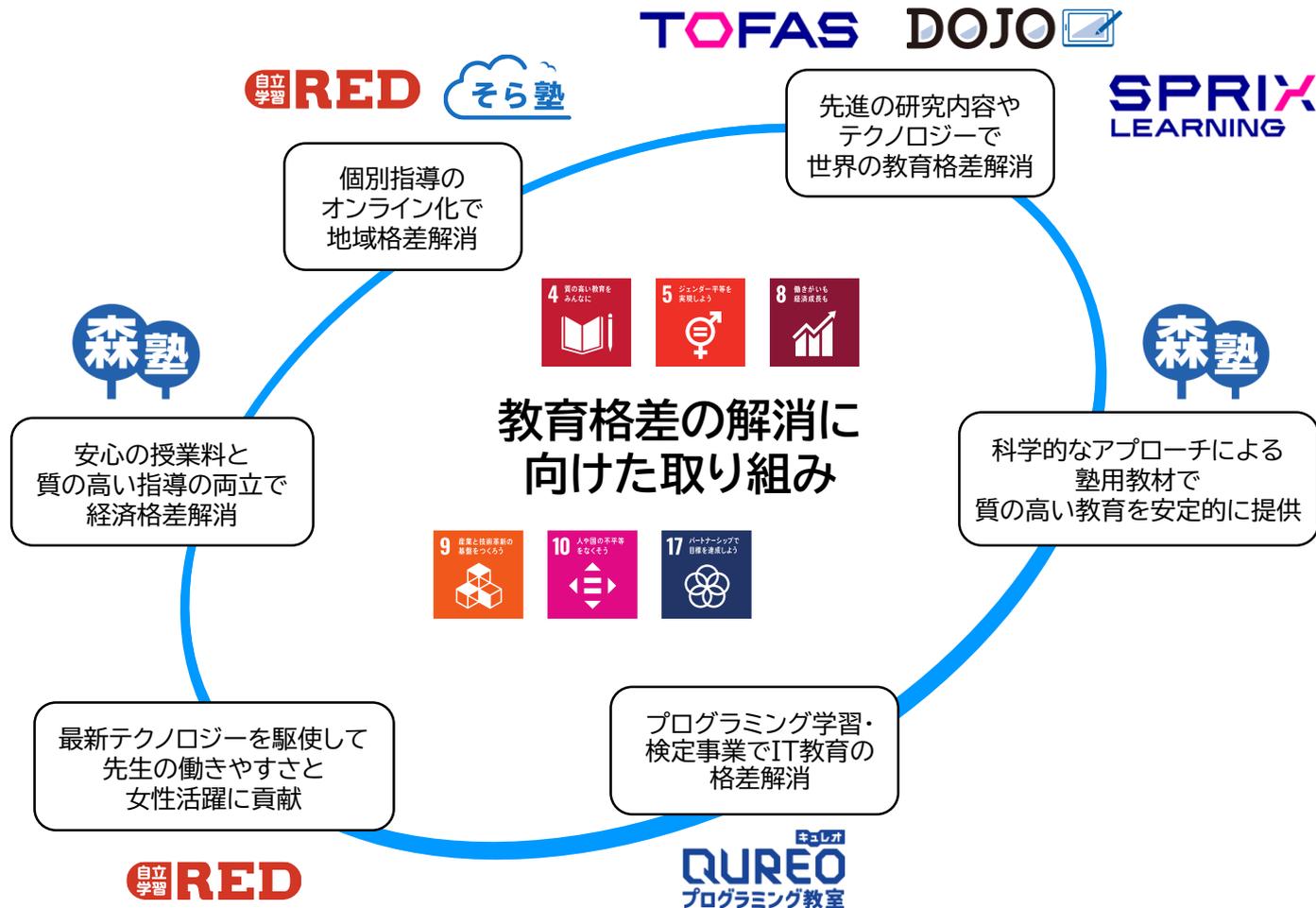
移転予定時期:2024年6月10日(月)

4. 參考資料

SPRIX

(参考資料) SPRIXが考えるサステナビリティ①

ESGのS(社会)の分野に重点的に取り組む



(参考資料) SPRIXが考えるサステナビリティ②

人的資本投資はビジネスモデルの要

- 「教務の仕組み化」で、講師の採用・育成・定着の負担を軽減
- 「やりがい」「コミュニケーション力」を重視することで講師の採用枠を広げる
- 「個別指導で業界シェアNo.1になる」「塾業界をあこがれの職業にする」ことでさらなる人材獲得を見込む



(参考資料) データで見るSPRIX (ファクトシート)

(単位:百万円)	FY2019 (単体)	FY2020 (連結)	FY2021 (連結)	FY2022 (連結)	FY2023 (連結)	FY2024-2Q 累計(連結)
売上高	11,410	11,843	25,901	29,352	30,363	16,057
営業利益	2,741	1,787	2,437	2,778	1,318	990
EBITDA	2,851	1,937	3,385	3,938	2,521	1,596
総資産	10,861	11,485	19,277	19,574	20,143	20,698
純資産	7,642	8,091	8,864	9,774	9,706	9,984
現金及び現金同等物の期末残高	6,819	7,308	6,163	5,935	6,007	6,128
自己資本比率(%)	70.4	70.2	45.9	49.8	48.0	48.0
売上高営業利益率(%)	24.0	15.0	9.4	9.5	4.3	6.2
EBITDAマージン比率(%)	24.9	16.3	13.0	13.4	8.3	9.9

(参考資料) グループ会社概要



株式会社スプリックス

個別指導型学習塾、テキスト販売、
基礎学力検定TOFAS運営など

- 小・中・高校生が対象の個別指導塾
- 全国に200教室以上を展開
- 基礎学力検定TOFASを世界中で展開



株式会社湘南ゼミナール

一斉指導を中心とする進学塾
湘南ゼミナール、河合塾マナビスの運営

- 小・中・高校生が対象の進学塾
- 公立中高一貫校の中学・大学受験指導
- 神奈川県を中心に首都圏に教室を展開



株式会社プログラミング総合研究所

株式会社サイバーエージェントとの
合併会社

- 日本最大級のプログラミング検定
- 「プログラミング能力検定」の開発と運営
- プログラミング教育の為の評価指標提供



株式会社キュレオ

株式会社CA Tech Kidsとの
合併会社

- 全国の学習塾や習いごとの事業者向け
- プログラミング教材の提供と授業支援
- 「QUREOプログラミング教室」を展開



株式会社和陽日本語学院

株式会社スプリックスの
100%子会社

- (株)ひのき会から日本語学校事業を譲受け
- 中国人留学生を中心に海外からの留学生向け
- 日本語教育と進学指導を実施



株式会社イングリッシュスクエア

株式会社湘南ゼミナールの
100%子会社

- 小・中・高校生が対象の英語指導塾
- 大人向けの英会話コースも展開
- 30年以上の英語教育指導ノウハウ